

私たちの提言案第3号

「『美しく、アートに溢れた町』川崎を目指して」に関する私たちの提言の提出について

上記の提言案を別紙のとおり、川崎市議会高校生議会実施要領8(5)の規定により提出いたします。

令和2年1月18日

川崎市議会高校生議会議長 羽生愛佳 様

提出者 川崎市議会高校生議会生活環境向上委員会
委員長 松岡翔太

委員 朝倉桃子

〃 羽生愛佳

〃 遠藤咲月

〃 横田彩佳

〃 山本大雅

〃 土橋奈央

「『美しく、アートに溢れた町』川崎を目指して」に関する私たちの提言

これからも住み続けたいまち・川崎の未来のため、「『美しく、アートに溢れた町』川崎を目指して」に関し、以下の項目について提言します。

記

- 1 川崎市は現在、全国20の政令指定都市の中でごみの排出量が最も少なく、「環境先進都市」、「ごみ処理先進都市」と言われているが、町を歩いていると目に付くポイ捨てごみを減らし、より良い生活環境の美化を目指して以下の内容を提案する。
 - (1) 一般ごみを捨てようと思ってもごみ箱が少ないため、一般ごみ用のごみ箱を駅周辺や公園などを中心に設置する。
 - (2) ごみ箱が設置された場所が分かる位置情報アプリを作成し、ごみを捨てられる場所をスマートフォンで検索できるようにする。また、ごみを捨てられる加盟店の場所も検索できるようにする。
 - (3) 幼稚園児や小・中学生を対象に、ごみ拾いのボランティアなどに参加してもらうことにより、若年層から生活環境の美化に対する意識を高める活動を推進する。
- 2 日々の生活をより楽しくし、川崎という町により一層親しみを持つことができるようにアートに溢れた町づくりを目指して以下の内容を提案する。
 - (1) 「デザインされた町」の実践として以下のものを地域ごとの特色をいかしてデザインし、設置する。
 - ・ごみ箱
 - ・マンホール
 - (2) 川崎市民を対象に上記のデザインを公募する。特に小・中学校に積極的に呼び掛け、子どもたちの地域への参加意識を高める。
 - (3) 防犯対策として、ごみ箱の中身が外から見えるようなデザインにして、住民が安全に過ごせる環境にする。
 - (4) 駅周辺の壁を「壁アート」としてデザインする。試しに何箇所かで「壁アート」を実施し、近隣住民にアンケートを取り、意見を活用していく。また、壁に特殊な加工をするなど、落書きをしにくい環境を整備する。

以上、提言します。

令和2年1月18日

令和元年度川崎市議会高校生議会